

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	コミュニティプラザ指定管理者事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工振興課			
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	渋谷 俊之			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	勤労者（市内在住者及び市内在勤者）及び市民等	意図	労働者の福利厚生を補完する。
事業内容	指定管理者制度を導入し、施設管理運営業務を委託し利用者目線に立った管理運営と市民ニーズに応える自主事業を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	勤労者の福利厚生施設として、平成2年に勤労者総合福祉センターを平成3年に勤労者体育施設を開館し、勤労者の福利厚生に寄与してきた。施設の有効活用を図るため利用範囲を拡大し、地域の融和施設として利用者は増加している。一方、建設後20年を経過しており設備等が老朽化し、小破修繕が増加している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		施設利用者	110,846	112,566	153,187	人	↑↑↑
	施設の稼働率	88.40	87.20	80.70	%	↑↑↑	各部屋ごとの使用日数/開場日数の年間稼働率の平均
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・指定管理者は、利用者の立場にたって利便性の向上に努めている。 ・平成29年度は、利用者から指摘の続いたプール棟の雨漏り改修工事を実施する。合わせてESCO改修工事を行うため、スケジュールを摺合せ、工事による休館を極力抑える。 ・放射性物質の除染後のモニタリングの継続し、監視に努める。		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		19,415,045	19,523,700	19,468,450			
事業費(b)(円)		17,948,945	17,695,000	17,803,000			
うち一般財源		17,948,945	17,695,000	17,803,000			
職員給与費(c)(円)		1,466,100	1,828,700	1,665,450			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)			0.10	0.10			
人役・臨職(人)		0.05	0.05	0.05			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	C 民間企業やNPOが担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	利用者の利便性の向上を図るため、施設維持に努める。	取組の課題	・施設の老朽化への対応として、小破修繕は指定管理者が実施しているが、今後の大規模改修に対する計画的修繕の必要性がある。
今年度(H28)に実施した取組	・指定管理者において小破修繕を実施した。 ・デザインビルド型ESCO事業実施にあたっての省エネ診断を実施した。	今後の改善計画	・屋内テニス棟雨漏りに係る改修等について、平成28年度中に改修内容を再考し、平成29年度に改修したい。